

幼稚園児たちが芸術に触れる「第五回幼児文化芸術祭」が二十六日、長久手市の愛・地球博記念公園（モリコロパーク）で開かれ、年長児や保護者ら約五百人が、ベートーベンの交響曲第九番をアレンジした「希望の歌」交響曲第九番」を合唱した。

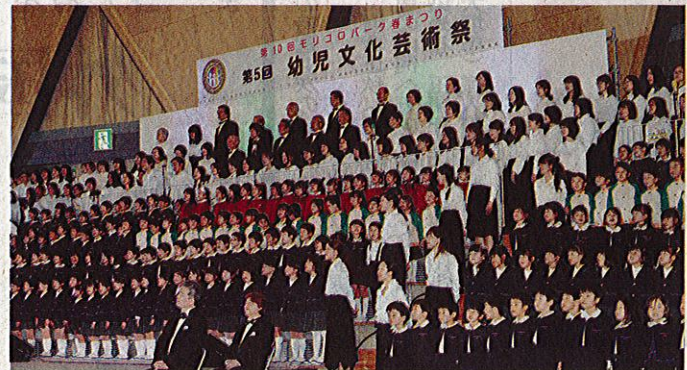
芸術祭は、名古屋市長、愛西市、豊田市の私立幼稚園八園でつくる幼児文化芸術協会が毎年主催している。園

## 園児ら 500人の第九 モリコロパーク

児やその家族たち千七百人以上が参加した。

舞台では、市民団体やダンス教室などによるバンド演奏やラテンダンスが披露された。年中児と保護者五十一組も、仲良くワルツを踊った。

最後の第九コンサートでは、年長児たちが日本語とドイツ語の歌詞を元気に合唱。会場いっぱい響きわたる歌声に、園児の家族たちが大きな拍手を送った。（堀井聡子）



舞台上で第九を熱唱する園児ら—長久手市のモリコロパークで